



生成系AIの特徴と活用方法（実践編）

立命館大学図書館 レファレンス係

実際に生成系AIを使ってみた

- レポート課題が出た場合を想定して、生成系AIを使ってみたら…
- 生成系AIを使いこなすために

実際の使用例

レポート課題が出た場合を想定して、
AIが使えるのかどうか、
実際の例を見てみましょう。

立命館大学では学生向けに活用ガイドラインが設けられています。
あわせて確認してみましょう。

- ・立命館大学教学部「授業等学習活動における生成AI活用ガイドライン（学生用）」
2026.3.19
<https://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=686918>
(立命館 学び支援サイト内 <https://www.ritsumei.ac.jp/pathways-future/>)

【レポート課題】

近年の環境問題の中から問題を1つ取り上げて、

1. 問題の内容、2. それについてどのような議論や解決策が検討されているのか、レポートにまとめなさい。

先行研究の図書・論文を1つずつ読み、参考文献一覧として記載しなさい。

Microsoft 365 Copilot Chatに課題の質問を入れてみた

回答は出てくるが...

Microsoft 365 Copilot Chatに課題をそのまま入れてみると、回答例が作成されました。

それらしい内容ですが、このまま提出しても大丈夫なのでしょうか？

近年の環境問題：マイクロプラスチック問題

1. 問題の内容

近年、深刻な環境問題の一つとしてマイクロプラスチック汚染が注目されている。マイクロプラスチックとは、一般に直径5mm以下の微細なプラスチック粒子を指し、ペットボトルやレジ袋などの大型プラスチック製品が劣化・破碎されて生じるもの（一次マイクロプラスチック）や、洗顔料や歯磨き粉に含まれる微粒子、化学繊維衣類の洗濯時に発生する繊維くず（二次マイクロプラスチック）などがある。

これらのマイクロプラスチックは軽量で分解されにくいいため、河川から海洋へと流出し、世界中の海洋環境に広がっている。プランクトンや小魚が誤って摂取し、それをさらに大型の魚類や海鳥、人間が摂取することで健康への影響が懸念されている。特に、プラスチックに吸着した有害化学物質や重金属が体内に蓄積され、長期的な健康影響については不明な部分が多い。

AIで生成されたコンテンツは誤りを含む可能性があります。

Microsoft 365 Copilot Chatに課題の質問を入れてみた

詳しく見てみると、テーマに「マイクロプラスチック問題」があげられ、問題の内容、議論や解決策が展開されています。内容は確かにそれらしいのですが、以下の問題点があります。

問題点

- ・情報の正確性が確認できていない
- ・主体的にAIを活用したことになっていない

このままレポートにまとめて良いか⇒×

誤った情報を利用してしまいう危険性があるだけでなく、回答をそのまま用いることは、ツールとしてAIを活用したことになりません。

課題に生成系AIを使ってはいけないのか？

使い方次第です！

→アイデア出しツールとしてとらえてみる。

ここでは、アイデア出しとして使用したあと、
テーマの深掘りのために図書館を利用する進め方を紹介します。
図書館を使った進め方はあくまでも一例ですので、自分だったらどのよ
うに進めるかについても考えてみてください。

アイデア出しにAIを使ってみる

Microsoft 365
Copilot Chat
回答

生成系AIに近年の環境問題の例を問いかけると、地球温暖化・気候変動、プラスチックごみ問題、生物多様性の喪失などいくつか例示されました。

近年の環境問題として、どのようなものがあるのか。

 Copilot

近年の環境問題には、世界規模で進行しているものから、私たちの身近な生活と深く関わるさまざまな課題があります。主なものを分かりやすく整理すると、以下のようになります。

質問

1. 地球温暖化・気候変動

人間活動によって排出される 二酸化炭素 (CO₂) などの温室効果ガス が増え、地球の平均気温が上昇しています。

Copilot にメッセージを送信する

+



AI で生成されたコンテンツは誤りを含む可能性があります。

アイデア出しにAIを使ってみる

Microsoft 365
Copilot Chat
回答

2. プラスチックごみ問題

使い捨てプラスチックの大量使用により、

- 海洋ごみの増加
- マイクロプラスチックによる生態系への悪影響

が問題となっています。特に海に流出したプラスチックは分解されにくく、魚や海鳥が誤って摂取してしまうケースも多く報告されています。

3. 生物多様性の喪失

森林伐採 都市開発 気候変動などにより

Copilot にメッセージを送信する

+

回答の中から、
気になったテーマ
を取り上げて、
深掘りしてみる。



アイデア出しにAIを使ってみる

地球温暖化、プラスチックごみ、食料問題...
色々な問題がある中で、
「マイクロプラスチックが海洋の生態系に与える影
響」に興味がある。

選んだテーマを掘り下げること、
独自の着眼点を持って課題に取り組む = AIを主体的に活用することに近づ
きます。

➡さらに深く調べるには...

さらに深く調べるには？

Microsoft 365
Copilot Chat
回答

2. 環境影響に関する先行研究

2.1 海洋環境への影響

海洋プラスチック汚染は最も研究が進んでいる分野である。

Waltonら（2025）は、世界334件の研究データを用いたメタ分析により、**すべての海洋プラスチックが検出され、生物の成長や生殖に悪影響を及ぼす密度に達している**と報告した。 [Springer](#)

また、Alfaro-Núñezら（2021）は、ガラパゴス諸島を含む広域調査で、**採取されたすべての海水・海洋生物からマイクロプラスチックが検出されたことを示し、汚染が深刻である**。 [nature](#) ←

2.2 生態毒性に関する研究

Wang（2023）は、マイクロプラスチックの**生物蓄積性と毒性**まで多段階で影響が及ぶことを整理した。特に、サイズや形状によって異なる影響を示している。 [cambridge](#) ←

まずは、示された情報が正確であるかを確認します。
こちらの例では、論文の要約と典拠のリンクがあります。
※回答に記載されている典拠情報は必ず確認してください。

AIが表示する典拠情報が二次、三次情報の可能性もあります。必ず一次資料を根拠にするよう留意してください。
一次資料の収集方法については、次の“信頼できる情報源”で説明します。

さらに深く調べるには？

“信頼できる情報源”とは？

以下の情報は、出版社・新聞社・政府・学会など、著作権者の責任のもとで“公表された情報”です。図書館では、これらの冊子を所蔵しており、また、データベースで確認できる情報もあります。

- 学会誌や専門誌に掲載された研究論文
- 研究者や学会が発行した図書
- 新聞社から発行された新聞（新聞記事）
- 官公庁、研究機関の発行物（紙）・ウェブサイト

さらに深く調べるには？

立命館大学で使える代表的なデータベース

図書を探す	論文を探す	新聞を探す
<p>立命館の図書・雑誌を探す 蔵書検索 (RUNNERS OPAC)</p> <p>日本の図書・雑誌を探す CiNii Research (本)</p> <p>英語・その他の言語の 図書・雑誌を探す WorldCat</p>	<p>日本語の論文を探す CiNii Research</p> <p>英語・その他の言語の 論文を探す</p> <ul style="list-style-type: none">・まとめて検索・EBSCOhost・Web of Science	<p>日本の新聞記事を探す 朝日新聞 朝日新聞クロスサーチ</p> <p>読売新聞 ヨミダス</p> <p>日本経済新聞 日経テレコン</p> <p>海外の新聞を探す ProQuest Nexis Uni</p>

探したい資料や分野によって、
様々なデータベースがあります

さらに深く調べるには？

先ほど紹介した“信頼できる情報源”や「代表的なデータベース」を使って、情報の真偽を確かめることはもちろん、テーマを掘り下げることにも可能です。

より新しい年代の論文を読んできたい場合、分からない言葉について正確に確認したい場合など、調べる過程で生じた疑問点の解消に、ぜひ図書館の情報源やデータベースを使ってみてください。

調べ方について、図書館のレファレンスカウンターに相談することもできます。

このように、テーマの選定にAIを利用し、それ以降の調査やレポート作成を自分自身で行うことで、正確な情報を確認でき、自分のオリジナリティを反映させた課題の取り組みができます。

さらに深く調べるには？

もっと最近の論文は無い？

環境問題や海洋プラスチック問題について概要を把握したい。

国連環境計画（UNEP）って何？

- 図書館のデータベースを使って探す。
- レファレンスカウンターに相談してみる。

データベースを使って言葉の意味を確認する

「国連環境計画（UNEP）」について知りたい
➔ 辞書・事典のデータベースで確認してみる。

Japan Knowledge Lib

(ジャパナレッジリブ)

百科事典、各種辞書、用語集やデータ、ビジネス情報源などを、横断検索することができる、日本国内最大級の事典・辞書データベースです。

The screenshot shows the homepage of Japan Knowledge Lib. At the top, there is a navigation bar with the site name 'Japan Knowledge Lib' and a '法人向け' (Corporate) button. To the right are links for 'コンテンツ' (Content), '使い方/サポート' (Usage/Support), 'お問い合わせ' (Contact Us), 'Eng', and a 'ログアウト' (Logout) button. Below the navigation bar is a search bar with the text '基本検索で調べる' and a '検索' (Search) button. A prominent blue button in the center reads 'ジャパナレッジ リニューアルに関するご案内' (Information regarding the Japan Knowledge Lib renewal). Below this is an 'お知らせ' (Notice) section with a list of updates: '2026年04月10日 推奨環境情報を更新しました NEW!' (Updated recommended environment information), '2026年04月03日 リニューアル特設サイトにFAQを追加しました' (Added FAQ to the renewal special site), '2026年03月10日 「日本大百科全書（ニッポニカ）」を更新しました！' (Updated the Nihon Daijirin), '2026年03月05日 「有斐閣 判例六法Professional 令和8年版」公開' (Released the Rengo 8th edition of the Yūfikan Rianli Hoppo Professional), and '2026年03月05日 書誌データ差し替えのお知らせ' (Notice of book catalog data replacement). On the right side, there is a sidebar with various links: '新規契約のご案内' (New contract information), '利用料金' (Usage fees), '会員規約' (Terms of service), '各種資料/申込書' (Various documents/application forms), 'ジャパナレッジLibとは' (What is Japan Knowledge Lib), 'JKBooksとは' (What is JKBooks), 'LibとJKBooksの統合について' (About the integration of Lib and JKBooks), 'JKBooksを別契約でご利用する場合' (When using JKBooks under a separate contract), '連携サービス' (Linked services), and 'ジャパナレッジTOPへ' (Back to Japan Knowledge Lib TOP).

JapanKnowledge Lib

見出しに「国連環境計画」を入れて検索。以下に記述を確認。

→日本大百科全書

“ 1972年の第27回国連総会決議2997に基づいて、環境の保護と改善を目的に設立された国連総会の下部機関。略称はUNEP。事務局本部はケニアのナイロビに置かれており、世界に六つの地域事務所がある。 ”

"国連環境計画", 日本大百科全書 (ニッポニカ), JapanKnowledge, <https://japanknowledge.com/lib/display/?lid=1001000260109>, (参照 2026-01-16)

→現代用語の基礎知識2023, 世界年鑑ダイジェスト 2025

言葉の意味を調べたことで、活動内容や報告書についての情報など、関連情報も確認することができました。

データベースを使って図書・論文を探す

環境問題や海洋プラスチック問題について概要を把握したい。
➡ 図書で概要をつかむ。

RUNNERS OPAC (ランナーズ オパック)

立命館の蔵書を検索できます。
貸出中の図書への予約や、他キャンパスからの取り寄せも可能です。

The screenshot shows the RUNNERS OPAC (立命館蔵書検索システム) website. The header includes the site name, navigation links (HOME, 図書館サービス, etc.), and user options (ようこそ ゲストさん, MyLibrary, ヘルプ, etc.). The main content area features a search bar with a magnifying glass icon and a search button. Below the search bar are buttons for '簡易検索', '詳細検索', and '分類検索'. The footer contains three columns of links: '図書館サービス' (Library Services), '利用者サービス' (User Services), and '関連' (Related), each listing various services and search options.

RUNNERS OPAC

キーワード→環境、環境問題、海洋、プラスチックなど

事典類：

『環境史事典：トピックス』日外アソシエーツ編集部編（請求記号：519.21/N 71）
→1927-2018年まで、世界規模で取り組まれている環境問題についてのトピックスが掲載されている。

図書：

『地球環境問題と人類の未来』川名英之著
(世界の環境問題；11巻)（請求記号：519.2/KA 96）

『海洋プラスチック汚染：「プラなし」博士、ごみを語る』中嶋亮太著
(岩波科学ライブラリー；288)（請求記号：519.4/N 34）

分類記号：519（環境問題）

分類番号の棚から直接探す方法もあります。
同じ分類番号の場所には関連するテーマの
図書が並んでいます。

…など

データベースを使って図書・論文を探す

環境問題や海洋プラスチック問題について、最近の論文を探したい。➡ 論文検索データベースを使う

CiNii Research

(サイニリーサーチ)

日本国内で出版された雑誌に掲載された論文や記事、研究データ等をキーワードで検索できるデータベース。

The screenshot shows the CiNii Research search page. At the top, there is a navigation bar with the CiNii logo and links for '論文・データをさがす' and '大学図書館の本をさがす'. The main header features the CiNii Research logo. Below this is a search bar with a 'フリーワード' input field and a '検索' button. The search criteria section includes fields for 'タイトル', '人物/団体名', 'ISSN', '著者ID/研究者番号', 'DOI', and '所属機関'. There is also a date range selector '期間 YYYY(MM) ~ YYYY(MM)'. A grid of checkboxes allows users to select various data sources, including '本文リンク', 'JaLC', 'NDLデジコレ (JENII-ELS)', 'CiNii Books', 'PubMed', '公共データカタログ', 'IRDB', 'RUDA', 'NACSIS-CAT/ILL', 'LSDB Archive', 'Crossref', 'JDCat', 'DBpedia', '極地研ADS', 'DataCite', 'NINJAL', 'KAKEN', '極地研学術DB', 'NDLサーチ', 'CiNii Articles', 'Integbio', and 'OpenAIRE'. At the bottom, there are navigation links for 'すべて', '研究データ', '論文', '本', '博士論文', 'プロジェクト', '人物', and a '閉じる' button.

キーワードで検索でき、タイトルや著者名、年代で絞り込みができます。すでに参考にした図書の著者名で検索してみると、同じ著者の論文が見つかることもあります。本文リンクがあるものは、全文を読むこともできます。

その他の情報収集

【他大学所蔵の図書】 CiNii Research (本)

【新聞】 日経テレコン
朝日新聞クロスサーチ
ヨミダス

立命館で資料が見つからない時は、他大学の所蔵を調べます。
また、新聞記事では、環境問題に関する議論や動向を時系列で確認できます。

【WEB情報】 官公庁ウェブサイト

その他、英語の新聞記事、論文を探すためのデータベースもあります。
レファレンスカウンターでは、調べ方についての質問に対応しています。
テーマを掘り下げたい時や、広く資料を集めたい時に、信頼性の高い情報を入手することができます。

生成系AIを使いこなすために

- 生成系AIの特性、信頼できる情報源について理解できましたか？
 - 大学発信のガイドラインはAIの特性を踏まえたものです。
 - 自分自身の考えを表すには情報の裏付けが必要です。
- AIをツールとして使うために、必要な力を伸ばそう。
 - AIは手助けをしてくれますが、自分の課題の解決には自分で考えることが重要です。

AIを使いこなすには、どのような力が必要か
自分自身でも考えてみましょう。

レファレンスサービスを活用しよう！

レポート作成に必要な資料が見つからない…

データベースの使い方を知りたい…

→図書館のレファレンスカウンターへ相談してみましよう！

受付時間（対面）：平日10時～17時
（土日祝日は除く）

相談方法：レファレンスカウンター、
Zoom（要事前予約）、Web入力フォーム

詳しくは図書館ホームページへ

<https://www.ritsumeai.ac.jp/lib/a02/010/>

